

長瀬東小学校 家庭学習のてびき

保存版

1、家庭学習のねらい

- ①子どもに、家庭での学習習慣を身につけさせること。
- ②子どもの、自発的な学習意欲を伸ばすこと。
- ③子どもに、基礎学力を身につけさせること。



中でも特に大切なのは、「学習習慣を身につけさせること」です。

小学校のうちに机に向かう習慣を身につけることが、将来に大きく役立ちます。

2、家庭学習のさせ方

- ①「宿題」があったら、最初にそれをさせてください。
- ②時間が余ったら、「家庭学習の手引き」の中から選んでさせてください。
(高学年は自分で考えさせてもいいでしょう。)
- ③どうしても勉強に飽きてしまうときは、読書でも折り紙でも何でもかまいませんが、必ず机に向かわせましょう。「机に向かう」という習慣が大事です。

3、家庭学習の習慣や方法

(1) 家庭学習の習慣

- ①毎日必ず学習する。(できれば時間を決めて)
- ②テレビを見ながらしない。
- ③机の上をきれいにし姿勢をよくして行う。



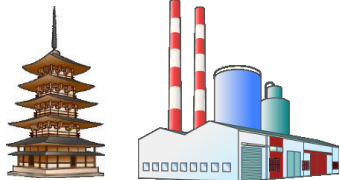
(2) 学年の発達段階による家庭学習

低学年	中学年	高学年
学校の宿題はできる。	学校の宿題は確実にできる。	宿題がでなくても基本の学習はできる。
毎日家でも学習しようという気持ちになる。	宿題以外にも少しずつ自主的な学習ができる。	自分の興味や必要性のある自主学習ができる。

(3) 家庭学習の時間のめやす

学年×10分(例えば、1年生なら10分、6年生なら60分)
をめやすに。

(4) 家庭学習の方法(こんな学習をしてみてもいいでしょう)

国語	算数	社会・理科・総合
・漢字練習 ・漢字ドリル ・意味調べ ・日記 ・音読 ・視写 ・テストやプリントの問題をもういちど解く。 	・計算練習 ・算数ドリル ・教科書の問題 ・百マス計算 ・テストやプリントの問題をもういちど解く。 	・勉強したことに関係あることを資料などで調べる。 ・授業で学習したことをもういちどノートにまとめる。 
日常生活	・読書をしましょう。 ・国語辞典、漢字辞典、その他の図鑑を身近に置いて調べましょう。 ・日本地図、世界地図、地球儀などを身近に置いて調べましょう。 ・自然や生き物とふれあい、観察してみましょう。 ・詩や百人一首などの暗唱をしてみましょう。	

4、おうちの方々へのお願い

《低学年では》

- 学習するときは、できるだけ近くで見てください。
- 静かな環境の中で取り組ませてください。
- 少しずつ自分で時間割や学習道具をそろえられるようにお話してください。
- 音読(教科書などを声に出して読むこと)を聞いてあげてください。



《中学年では》

- あたたかい助言や励ましをお願いします。
- 自分から自主的に学習に取り組む習慣をつけさせてください。
- 地域の文化や産業、生き物の観察にも興味を持たせるようにしてください。
- ときどき音読を聞いてあげてください。

《高学年では》

- 家族の言葉がけで意欲や興味・関心を高めてください。
- 生活のリズムを整え、計画的にできるようにご配慮ください。
- 「やればできる」という気持ちと、学ぶ楽しさや、わかる喜びを味わえるようお願いします。

